

令和8年度 長崎大学教育学部附属小学校 学校だより

「らしさ」輝く附属小



第15号 令和8年 7月10日(金) 校長 森内 秀学

教職を目指して～主免教育実習打合せ会～



七夕の日は、9月に行われる主免教育実習の事前打合せ会でした(上)。総勢95名。各学級4～5名ずつの配当です。どんな先生でも、この「教育実習」をくぐり抜けて、教師になっています。教師になろうと思っている人、迷っている人など、色々いるでしょうが、実習を通して、教職っていいな、と思ってくれるようがんばりたいと思います。



双子の赤ちゃん誕生！

おなかが大きいなあと思っていたメスヤギの紅白が、双子の赤ちゃんを産みました。ヤギの専門家小畑先生によると、どちらもオス。産まれたのは日曜日。これを月曜日に見つけた子どもたちは、もう大喜びで、大騒ぎでした(左)。命の誕生を身近に感じる経験を重ねた子どもたちは、きっと自他の命を大切にしてくれると、私は信じています。

福島県川内村小中学校とオンライン交流

7/2(木)は5,6年A組の子どもたちと福島県川内村小中学校の子どもたちが、オンラインで交流しました。東日本大震災で大きな被害にあった福島の子と、原爆が落とされた長崎に住む子どもたちが、「復興」という共通のテーマで語り合いました。8/9(日)は本校に来校しますので、今度は平和について学び合う場を設けます。

